

# (令7志理) 模擬講義レポート

(問題部分 1～5 ページ)

## 【注意事項】

- (1) 使用できるもの: 黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削り・時計等, 「受験者心得」で指示したもの, 模擬講義の資料。
- (2) 受験番号欄は各答案用紙の解答欄と評点欄の2か所, 氏名欄は解答欄に1か所あります。受験番号は5けたの数字を枠内に1字ずつ明確にして記入ください。
- (3) 受験番号及び氏名を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合, 採点の対象になりません。
- (4) 解答は, 黒鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙の所定の欄に明確に記入してください。
- (5) 答案用紙の裏面には何もして記入はいけません。
- (6) 答案用紙に指示された以外のことを記入しても採点の対象になりません。

問 1(配点率 28%) 模擬講義の内容をもとに,以下の(1)~(4)の各問いに答えよ。

(1)「勉強」と「研究」の違いについて説明せよ。

(2)「質的研究」と「量的研究」の違いについて説明せよ。

(3)「リサーチ・クエスチョン」と「仮説」の関係について説明せよ。

(4)「よい研究デザインの3条件」を挙げ,それぞれについて説明せよ。

問 2 (配点率 30%) 以下の(1)～(4)の各問いに答えよ。

(1)ある地域では、花粉症に悩む人の増加が問題になっている。花粉の量に影響すると考えられることがら(要因)をできるだけ多く解答欄に箇条書きで書け。なお、ことがら(要因)ごとに改行して縦に並べ、行頭には①から順に番号をつけること。

(2)下の表は、平成 21 年から 25 年までのある地域の主な出火原因別火災件数をまとめたものである。この表から判断できることとして、最も適切なものは①～⑤のうちどれか、答えよ。

著作権の保護の観点から、図は掲載していません

- ① 主な出火原因による火災合計件数は、25 年は 21 年に対し 2 割以上減少した
- ② 主な出火原因による火災合計件数は、22 年以降前年に対し連続して減少している
- ③ たばこが出火原因の火災件数は、22 年以降前年に対し連続して減少している
- ④ 火遊びが出火原因の火災件数は、この 5 年間で 25 年が最も多い
- ⑤ 主な出火原因を火災件数の多い順にみると、21 年から 25 年まで同じ順で変わらない

(3) ある葬儀会社の企画担当者が、ペットの葬儀サービスを開始するべきか否かを検討している。条件として、以下のア～キのことがわかっている。それをもとに、この葬儀会社のペットの葬儀サービスの年間売上高は、最大・最小でいくら差があるか求めよ。計算の過程を解答欄に示すこと。なお、1 世帯あたりのペットの飼育数は 1 匹とする。

(条件)

- ア ペットの平均寿命は 10 年
- イ ペットの葬儀を実施する割合は、現在 20%。今後の割合については、現在のまま変わらないという予測と、近く 50% に上昇するという予測がある
- ウ ペットの葬儀の 1 件(1 匹)当たりの平均費用は 10 万円
- エ 日本の世帯数は 5400 万世帯
- オ ペットが好きな国民は 2000 万人と推計される
- カ 日本の 3 世帯に 1 世帯が葬儀の対象となるペット(犬猫など)を 1 匹飼っている
- キ この会社はペット葬儀の市場で 10% から 30% のシェアを見込める

(4) 次の図は、A～Fの6つの地域における発電量について、「水力」「火力」「原子力その他」に分類して、地域ごとの発電量に占める割合を三角図に示したものである。この図から判断できることとして、最も適切なものは①～⑤のうちどれか、答えよ。

著作権の保護の観点から、図は掲載していません

- ① 「水力」、「火力」、「原子力とその他」の占める割合の最大値と最小値の差が最も小さい地域はAである
- ② 「原子力その他」の占める割合が最も高い地域はFである
- ③ すべての地域において、「水力」の占める割合は、20%を下回っている
- ④ Dの「原子力その他」の占める割合は、Aのそれを下回っている
- ⑤ Eの「水力」の占める割合は、Bの「原子力その他」の占める割合を上回っている

問3 (配点率 42%) 模擬講義を参考に以下の問いに答えよ。

問い) 模擬講義で説明した四部構成に基づいて、模擬講義全体の内容と以下の文章をもとに、「サイエンス(科学)リテラシーに求められること」について課題を挙げたうえであなたの考えを600字以内で述べよ。

なお解答には下記の5つの用語のうち3つ以上含め、用いた用語を解答文中に下線を記せ。

【 ノーベル賞      リサーチ・クエスチョン      仮説      専門(専門教育)      教養(教養教育) 】

\* 専門(専門教育)は、専門または専門教育のいずれかの用語を用いること。

\* 教養(教養教育)は、教養または教養教育のいずれかの用語を用いること。

(文章)

著作権の保護の観点から、文章は掲載していません